

いきいき人生



公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722 E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>

会員数 3,024名
男 1,757名
女 1,267名
2022/2/28時点

第3次中期計画が策定されました

令和4年度から3か年の第3次中期計画を策定しました。コロナ禍における策定活動であったため、ポストコロナの環境変化を見据えつつ、現状分析と将来展望をしっかり見定め、数値目標を設定しました。

また、社会の変革が進む中で、地域社会におけるセンターの存在感を高めるために、センターの活力の源泉となる会員の人財力を高める取り組みを今期の特徴的かつ重要な施策の一つとしています。

第3次計画目標達成に向けた取り組みは、今年度からスタートします。

会員、職員、関係者の皆様には、この計画を冊子にてお届けしましたが、ここでは、計画の概要版として、新規施策を中心にお知らせします。

(1)【就業の拡大】の【区の施策との連携・強化】の新規施策としては、「公共就業の確保」を掲げました。公共就業の実績が減少傾向にあるため、受託事業拡大に向けた新たな研究を重ね、ニーズに合わせた受注体制を再構築します。また、区との情報発信強化に取り組みます。

(2)【会員の増加に向けた取り組み強化】の【入会の促進】の新規施策としては、「Web入会説明会の実施」と「女性会員の拡大」があります。

ホームページで入会説明会に参加できる体制を構築します。さらに、女性をターゲットとする入会説明会やセミナーを実施します。また、リーフレットやチラシについても女性が関心を寄せるものに刷新します。

【退会の抑制】の新規施策としては、「会員・職員の協力体制の強化」と「未就業相談会の実施」があります。入会説明・登録会運営に会員が参画する等、会員と職員との協力体制を強化したセンター運営に取り組みます。

また、職員、理事による未就業相談会を、年3回開催します。

(3)【安全就業及び適正就業の徹底】の新規施策としては、「健康運動教室」や「適正就業の推進」があります。

区民及び会員を対象に体力維持や運動機能を向上するための教室を開催します。

また、適正就業を推進するために、これまで取り組んできた事業を、新規施策として改めて位置づけ、会員、

発注者にホームページに貼付している適正就業ガイドラインの周知を再度徹底します。

(4)【研修・講座事業及び調査研究事業の拡充】の新規施策としては、「研修体制の再構築」「Web研修の実施」「就業基礎研修の実施」「就業会員養成セミナーの実施」があります。

発注者からの信頼に答え続けるためには、会員が常に質の高いサービスを提供する必要があります。人材開発・学びなおしにより会員の就業レベルアップや安全意識啓発を重点とする研修体制を再編します。

Web研修の実施としては、会員専用ページに接遇・安全・技術に関するマニュアル・動画をアップロードします。また、接遇マニュアルの改訂、作業別安全就業基準の作成、KY(危険予知)動画の作成等に取り組みます。

就業基礎研修の実施では、接遇、安全、人権、個人情報保護、非行及びハラスメント防止の研修を開催し、3年に1度の受講を努力義務とします。

就業会員の養成・自己啓発を目的としたセミナーの内容として、身だしなみ、調理、さらに、一般事務などのセミナーなどを各年1回、開催します。

(5)【普及啓発事業の拡充】の新規施策としては、「区民向けセミナーの実施」があります。

区民を対象とした老後の生活に役立つ情報を提供するセミナーを開催します。区と連携したイベントとして取り組みます。

(6)【社会奉仕活動の推進】の新規施策としては、「ブロック間の連携」があります。

ブロック間が連携することによって、社会奉仕活動の強化に取り組みます。

(7)【事業運営の安定化と効率化の徹底】には新規施策はありませんが、財政運営の適正化のために、令和5年10月から開始となるインボイス制度に向けた体制を構築します。

以上の新規施策とともに従来からの継続施策にも引き続き取り組み、存在感を高めたセンターに進化することを目指します。



【1. 網戸の張替え 2月17日(木)】

東京しごと財団主催の「分かりやすい! 網戸の張替え講習」を、西蒲田作業所で開催しました。

参加者は、男性4名、女性3名でした。



講師の兵藤和正氏と兵藤光雄氏が、張替えの手順と道具の使い方、作業の注意点などを詳しく解説しました。

続いて、講師が作業しながら説明をして網戸を張替えた後、参加者が講師のアドバイスを受けて手順どおりに実習をしました。

実習中に自分が張った網のゆがみなどを見つけて「やっちゃった!」、「どうすればなおせるの?」などの声も出ましたが、講師の指導でゆがみが補正できたので、納得した様子でした。

参加者から「実体験で手順と使用する道具が分かってよかった」、「きれいに仕上げられて嬉しい」など満足した声が聞こえました。



最後に、実習場の片付けと清掃を全員で行うなど、一体感を感じさせる充実した講習会で、終了後に入会説明・登録会の申し込みをされた方もおられました。

【2. 窓ガラスのお掃除 3月18日(金)】

東京しごと財団主催の「プロが教えるお掃除のコツ 窓ガラスのお掃除」は、洗剤、雑巾の使い方から窓ガラス

清掃のコツを実習体験できる講習会で、当センター会議室で開催しました。

体験就業【除草班】

就業会員募集!!

体験就業(除草)は、就業を希望する会員が就業を開始する前に、除草の仕事内容を体験するものです。

「千束老人いこいの家」で行われた体験就業には、男性2名、女性2名が参加し、馬場班長が除草に使用する道具について説明した後、庭の除草に取り組みました。

作業は、鎌を使って草を根から刈り取り、土を落としてごみ袋に入れる手順で、約1時間行いました。

参加者からは、「体力に自信があるのでぜひ就業してみたい」などの話があり、満足して笑顔で終了しました。

除草班は、主にご家庭の庭の草取りをする仕事をしています。現在約30名のメンバーで、年間約1,200件の注文を受けて就業しています。

体力に自信のある方、ぜひ参加をお待ちしています。

<問合せ先>

蒲田分室 担当:三木
電話 03-6715-9855



第14回 田園調布グリーンフェスタ 1月16日(日)~30日(日)

田園調布せせらぎ館で“いまこそ見つめなおそう、田園調布の魅力発信!”をテーマに開催し、田園調布地区100年の歴史と地元団体の活動紹介を、パネル展示とセミナー(渋沢栄一の紹介など)で行いました。当センターは、会員募集を主体にしたポスターを展示しました。

第7回 こらぼdeアート ~アートでつながる人・地域・こらぼ~ 2月19日(土)~20日(日)



こらぼ大森では、作品を通しての地域交流を目的として「こらぼdeアート」を毎年開催しています。当センターの会員、土屋 君子さんは【貝ちりめんで作る動物たち】、遠藤 昭夫さんは【耳かきと竹のペーパーナイフ】を出展。

作品近くに置いた当センターのチラシ類に興味を示した来場者もおられました。



小さな子供から高齢者まで、日常の生活の中で近距離移動に欠かせない自転車。

今や自転車は乗れる方にとって、無くてはならない便利な交通手段となっていますが、その自転車は使い方によって「天と地」程の差が生じます。

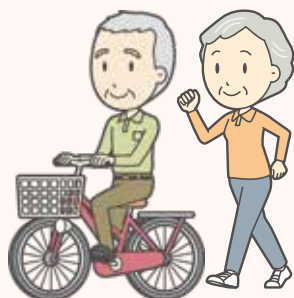
シルバー人材センターの会員も、就業途上に自転車を利用する方が多く、自転車が原因の傷害事故が多く発生しています。

直近5年間の傷害事故は就業中事故が40件、路上事故が24件で総数では64件が発生し、そのうち17件(27%)が自転車事故となっており、ほとんどは相手の無い自爆事故となっているのが実態です。

私達高齢者は自身が考える能力に反して、身体行動が追い付かないという人間としての宿命を持っています。したがって自身が注意を怠れば、近頃のメディアの報道に見るような悲惨な事故の当事者になる事がありますので、自転車乗車時の心構えを、今一度思い起こしてみましよう。

まずは自転車に乗る時は「自転車安全利用五則」のルールを守りましよう。

1. 自転車は車道通行が原則で歩道通行は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道通行時は歩行者優先で、車道寄りを徐行



4. 安全ルールを守る

- ①飲酒運転・二人乗り・並進運転の禁止
- ②夜間はライトを点灯
- ③交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

5. 子供はヘルメットを着用

●改正道交法により平成27年6月1日から、信号無視や一時停止等、特定の「危険行為」を過去3年以内に2回以上繰り返すと、自転車運転者講習の受講が命じられます。

なお受講時は違反に応じた講習手数料が徴収され、命令を受けてから3カ月以内に受講しないと5万円以下の罰金が科せられます。

●事故時を想定した保険加入をしましょう。

東京都では自転車安全利用条例で、ヘルメットの着用の努力義務、賠償責任保険への加入義務を規定しています。(令和2年4月1日から)

●最後に事故防止のため乗車前に、ブレーキ・タイヤ・反射材・車体・ベルを点検(ぶたはしゃべる)し、異常が無い事を確認しましょう。

「ぶたはしゃべる」で点検!



適正・安全委員会

ハツラツ! 会員の声 Vol.65

身体を動かさよう頑張っています!

■ 平野 敏行さん(65歳)【病院駐輪場案内業務】



※撮影時にマスクをはずしています。

昨年の2月頃の新聞チラシを見て3月に当センターに入会しました。

病院駐輪場案内業務に応募し、5月の連休明けから就業しております。仕事は、平日の8時～12時(早番)、12時～16時(遅番)を一人就業で4人の会員と週2～3日、月10日程です。

駐輪場は上下2段式の駐輪機が備えてあり精算機操作と、自転車の出し入れをお手伝いしています。

患者さん相手なので当初戸惑いもありましたが、明るく接してくださる方が多く、一人就業の

中、心が休まります。

趣味は身体を動かすことが好きなので17年間ジム通いを続けています。コロナ禍で巣ごもり状態が続いていますが、朝散歩とジョギングで、1日1万歩が目標です。今の業務も歩数に貢献しています。

余暇はもっぱら家事見習いの主夫で、今まで妻に任せっきりだったのでできることからやっています。ちなみに就業後の缶ビールは至極の幸せです。

大田区からのお知らせ

東京都“シルバーパス”の 新規購入について

- ◆**内容:** 都営交通と都内民営バスが利用できます
- ◆**対象:** 都内在住70歳以上の方
- ◆**利用期間:** 発行日(令和4年4月1日以降)から
令和4年9月30日まで
- ◆**費用:**
 - ①住民税が非課税か、令和3年の合計所得金額が
135万円以下の方=1,000円
 - ②その他の方=10,255円※譲渡所得の特別控除適用がある方は1,000円
で購入できる場合があります。問合せ先にご確認
ください。
- ◆**購入に必要なもの:**
 - 本人確認書類(健康保険証やマイナンバーカー
ドなど)
 - 上記①に該当する方は、合計所得金額が確認で
きる書類(課税証明書または非課税証明書な
ど)が必要です。
- ◆**申込先:** バスの営業所等
- ◆**問合せ先:** (一社)東京バス協会 03-5308-6950

理事会報告

令和3年度 第11回理事会 令和4年2月24日

(承認された議案)

- ①新規入会承認の件
- ②適正・安全委員会委員の追加の件
- ③ブロック役員選定の件
- ④規程等の一部改正の件
- ⑤第3次中期計画策定の件

令和4年度正会員会費について

令和4年度の正会員会費は、昨年度と同様に
2,000円です。

請負契約の就業をしている方で、令和4年4月から
6月のうち、単月で2,000円より多くの配分金が発
生した場合は、配分金から会費を控除します。

その他の方には7月末頃に払込取扱票を郵送しま
すので、郵便局でお振込みください。また、シルバー
派遣のみで就業している方も控除になりませんので
郵便局でお振込みをお願いします。

今後の配分金の支払日について

4月分	5月31日(火)	7月分	8月31日(水)
5月分	6月30日(木)	8月分	9月30日(金)
6月分	7月29日(金)	9月分	10月31日(月)

※就業報告書は、メ日の就業が終わり次第速やかにご提出ください。

(普通郵便は、令和3年10月からお届け日数が従来よ
り1日程度多くかかるようになりました。また、土曜日の
配達も休止になりましたので、お早目にご提出ください。)

登録情報が変更になったらご連絡を!

会員の皆様にはセンターに登録いただいた際に
様々な情報を提出していただいています。センターで
は、それらの情報を基に、総会の招集通知や広報誌
を送ったり、仕事に関する連絡をしたり、事故等が
あった際に緊急連絡をしています。

もし、住所、電話番号、緊急連絡先の情報が変更
になった場合、必ずセンターまでご連絡ください。

会員証を携帯しましょう

会員証は、これを所持する者が当センターの会員
であることを証明するものです。センターの活動に
従事する場合は、必ず携帯してください。

また、就業先やボランティア現場での事故、体調
不良など、皆様の身に万が一のことがあった場合
に、会員証を携帯していることで、発見者からセン
ターへ連絡をいただける可能性が高くなります。セン
ターへ連絡をいただければ、登録いただいている
会員情報を基に、緊急連絡先への連絡等必要な対
処をすることができます。ぜひ、携帯してください。

受注情報一覧表の入手方法について

センターで受注している請負業務の一覧表は、セ
ンター開所日に毎日更新しています。会員の方は、
以下の方法で一覧表を確認できます。

- ①本部・蒲田分室の窓口で入手
- ②電話(03-3739-6666)で、自宅へのFAX又は郵
送を依頼して入手
- ③センターのホームページの会員専用ページから閲
覧(ID、パスワードが必要)



スマートフォン
からも
閲覧できます!



ご不明な点がございましたら、事務局(03-3739-6666)
までお問い合わせください。